

≪2025年度・保育所評価≫

保育所保育指針では、保育の質の向上を図るため、「保育の計画の展開や保育士等の自己評価を踏まえ、保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない。」ことが明記されています。一宮市では、年に2回自己評価を行い、保育園全体として研修等に取り組み、学びや改善につなげています。その結果を受け、保育所評価として、今年度当園の状況を公表します。

【総評】 … 今年1年当園の保育士が積極的に取り組んだ内容



保育理念

子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮しました。

子どもの発達援助

一人一人の欲求を満たし、温かなやりとりをしながら、スキンシップを図り、子どものあるがままの姿、子どもの思いを受け止めました。